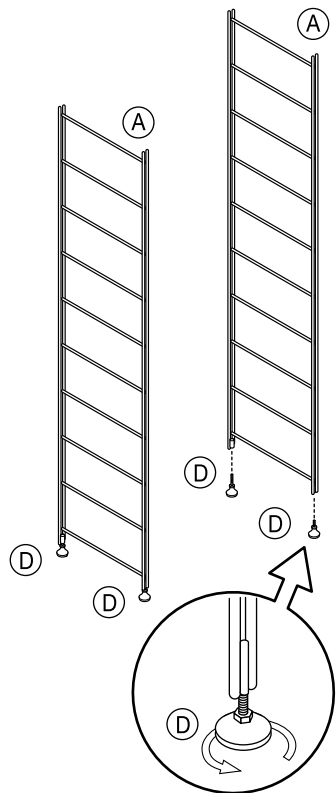
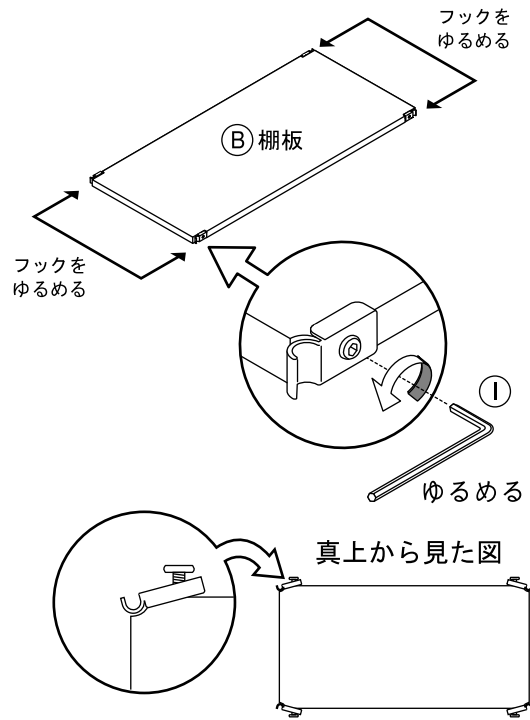


1 ④アジャスターを①帆立に取り付けてください。



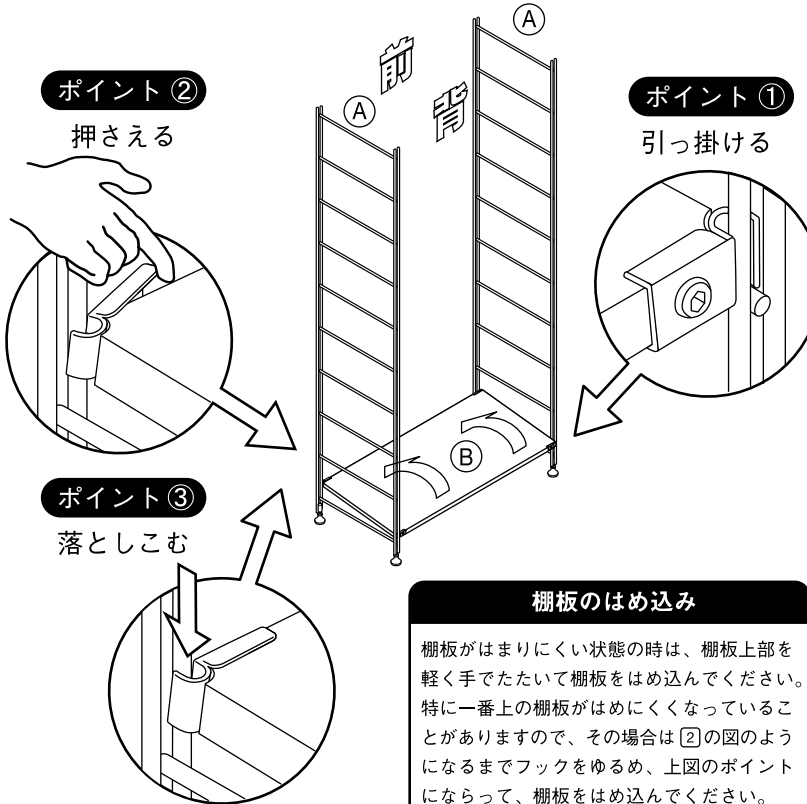
※高さ175.5cmタイプの帆立にキャスターのご使用は避けください。

2 ②棚板の四隅に固定されているフックのネジをそれぞれ、①六角レンチでフックが自由に動く状態までゆるめてください。



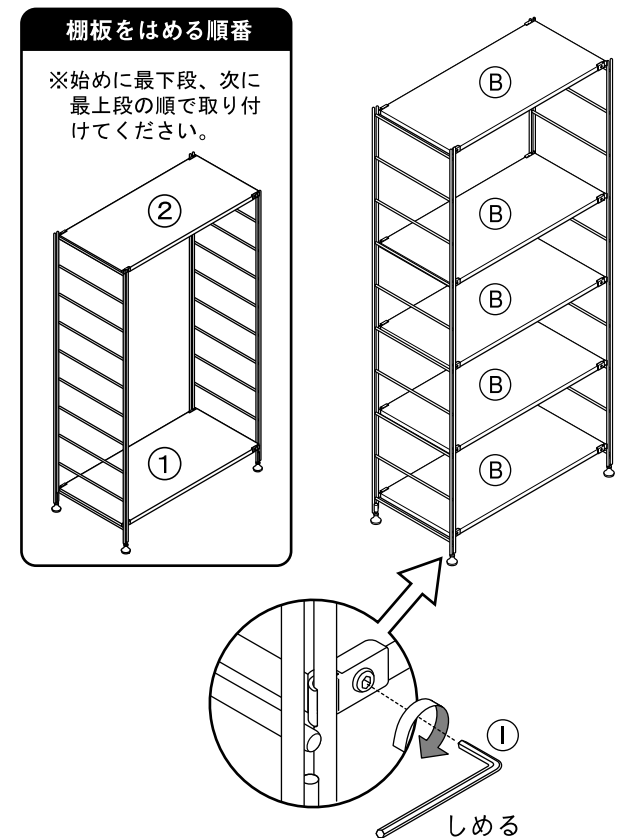
※棚の全てのフックのネジが上図のような状態になるまでゆるめ、フックがハの字になるようにしてください。

3 ③棚板を斜めにし背面のフック2箇所をまず①帆立の帆立柱に引っ掛け、ポイント① 前面のフックを指で手前に押さえながらポイント② 帆立柱に引っ掛けて落とし込みます。ポイント③

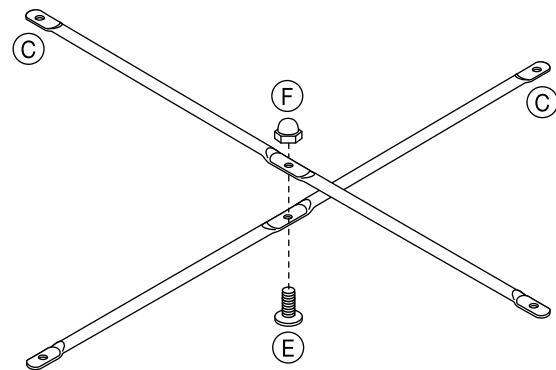


棚板のはめ込み
棚板がはまりにくい状態の時は、棚板上部を軽く手でたたいて棚板をはめ込んでください。特に一番上の棚板がはめにくくなっていることがありますので、その場合は②の図のようなまでフックをゆるめ、上図のポイント①にならって、棚板をはめ込んでください。

4 同じ要領ですべての②棚板をはめてから、それぞれの棚板のフックのネジを、前面、背面と交互に少しずつ締め込んでください。



5 ③クロスバーの中心を重ねて⑥袋ナット(クロスバー中心用)と⑤ボルト(クロスバー中心用)で仮止めします。

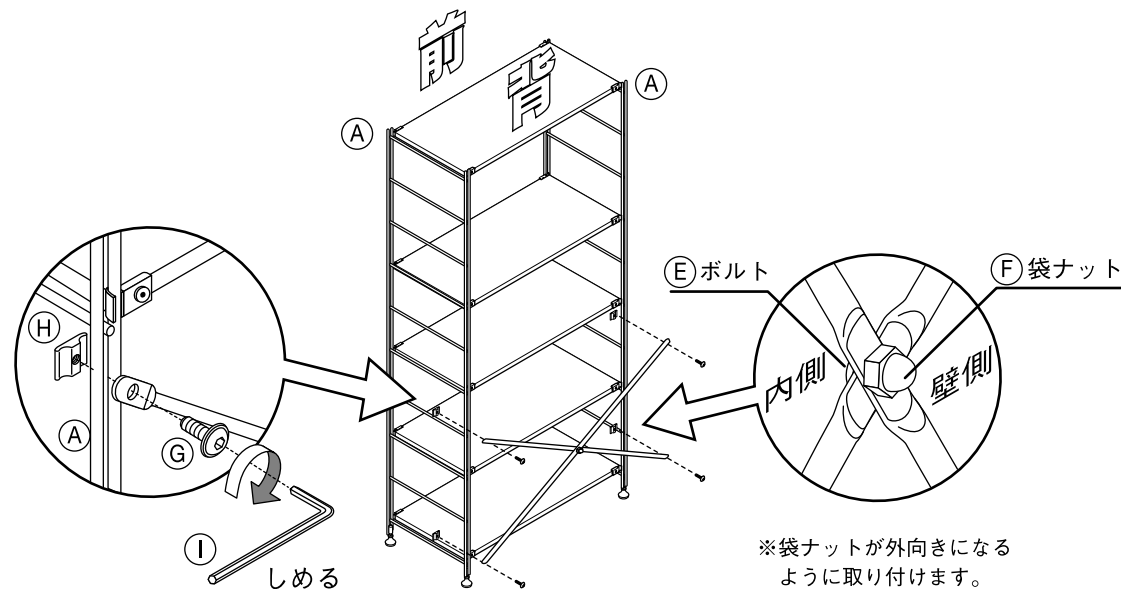


クロスバーの重ね方

袋ナット (クロスバー中心用) ボルト
ボルト (クロスバー中心用) クロスバー
帆立柱座金

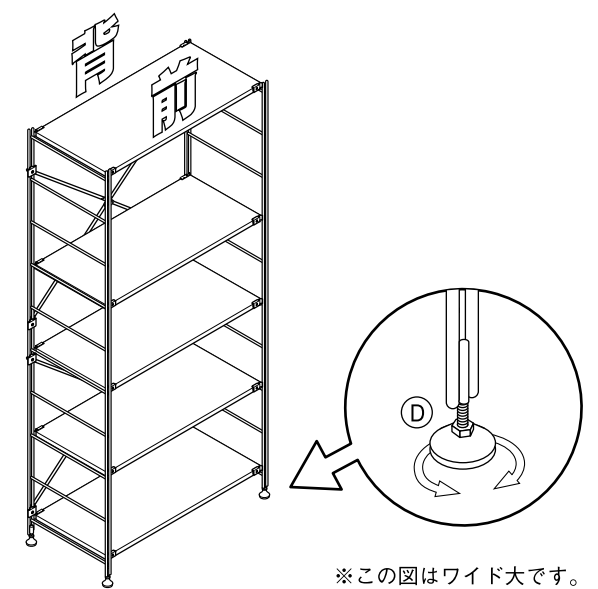
※それぞれのクロスバーの向きを上図のように重ねてください。平らなほうからボルトを通し、へこんでいるほうを袋ナットで仮止めします。尚、クロスバーには上下の区別はありません。

6 組立てたクロスバーを、背面から⑧座金と⑦ボルトで①帆立に固定します。最後に②棚板のフックのネジとクロスバーの⑤⑦ボルトを①六角レンチで増し締めします。



※棚板のフックのネジは、前面、背面と交互に少しずつ締めるようにしてください。一箇所きつく締めてしまうと棚がゆがんで装着され、最後のフックが締めにくくなります。

7 商品設置後に商品がガタつかないように、④アジャスターで調節してください。



ワイド・大、大は2組の③クロスバーを使用しますが、ワイド小、ワイド中、小、中は1組の③クロスバーを使用します。